

平成22年 11月 第296号

大代地区コミュニティ推進協議会
〈広報部〉
事務局：大代地区公民館
☎364-8442

ふれあい

〈掲載目次〉

- 人物往来第四回目 1
- 異常音発生について 2
- 敬老の日おじいちゃんおばあちゃんへ 2
- 注意！野良猫にエサを与えない！ 2
- ステキな町 2
- 墓標なき墓参行 2
- 大代の歩み(三十二) 3

- 貞山運河周辺等清掃行われる 3
- グラウンドゴルフ大会終了 4
- 大代地区公民館
地域拠点化計画について(2) 4
- 大代地区公民館からのお知らせ 4
- ふれあい短歌 4
- ふれあい俳句 4

人物往来第四回目

大代中区 小野 菊郎

今回は、コインランドリーしゃぼん大代店西隣、おおしる保育園向かいにオープンしました手作りパン工房TAKUPANさんをご紹介します。



手作りパン工房TAKUPANさんは、今年六月オープンしました。店名は、店主の藤井琢さんから命名されました。添加物を使わず、自家製の天然酵母を使ったハード系のパンを中心に多い時には約四十種類のパンが並ぶそうです。パン屋さんの朝は早いです。五時にはシャッターが上がり仕込みに入られます。新鮮な美味しいパンをお客さんに提供するには欠かせない時間です。ご主人一番は、ピーナツがころころ入った『黒糖つぶピー』です。バリエーション豊かなパンを少しずつ焼いてお客様に選ぶ楽しみを提供されています。

店内には、何時も美人の奥様も一緒にお客様をお待ちいたしております。お酒好きのご主人が自身の晩酌用に生み出したのが、ワインによく似合う自家製天然酵母パン。アンチョビとケツパ

ー、黒オリーブを練りこんだ『ジェノベーゼ』や『ドライトマトとカマンベール』のフルーツ』など、ぱりっとした食感と、かむほどに広がる豊かな風味が絶妙とのことです。お酒のおつまみに是非いかがでしょうか。

開店以来多くのお客様がお出になりました。皆様も一度ご賞味下さい。

尚、営業時間は火土 午前9時〜午後7時 日祝日 午前9時〜午後6時。定休日は月曜日・第二日曜日です。

同じくコインランドリーしゃぼん大代店西隣、大代保育園向かいでパン工房TAKUPANさん隣のおおしる接骨院さんをご紹介します。

おおしる接骨院



昨年四月開業いたしました。院長相澤真さんです。現在医療業界では、予防医療が注目されております。予防医療とは、第一次予防↓健康の増進↓第二次予防↓早期治療↓第三次予防↓リハビリテーションと言われているとあります。おおしる接骨院さんでは、これらを基にまずは予防できる外傷は予防し、傷めた箇所があれば

早期に治療し、健康指導などのリハビリテーションを行っておられます。

お隣り同様、医院の朝は早く午前7時30分には開きます。通学前の子どもさんにも部活の活躍を期待して院長さんもお慰めしておられます。骨折、脱臼、打撲、捻挫、挫傷、スポーツ外傷、傷害、骨盤調整等皆様の健康に携わり、「患者様一人ひとり懇切丁寧に治療しながら笑顔で生活されますよう最大の努力をさせていただきます事をお約束し、治療に当たっております」と話されました。又、「お体のことについてはどんな事でもご相談いただければと話されておられました。尚、休業日は日・祭日となっております。

異常音発生について

大代地区防災協議会 本郷 敏郎
過日、大代地区内で異常音が聞こえたと、住民の方々数人から問い合わせがありました。

調べた結果、九月十一日昼過ぎの音かと思われまのでお答え致します。

「JX日鉱日石エネルギー(株)(旧新日本石油(株)仙台製油所)にて数日に渡り構内にある球型のガスタンクの定期点検を行っており、ガスもれが無いが無害のガスを注入し、点検が終わる頃、何らかの原因で安全弁が作動しガスが吹き出した事により異常音が発生したとの事でした。

今後このような作業を行う事がある時は、事前に防災協議会に連絡を頂き、異常音発生等がないように先方に申し

伝えておきました。

敬老の日 おじいさん、

おばあさんへ(2)

多賀城東小学校6年 久保 潤太
町内の皆様こんにちは。大代東区久保菌 潤太です。今回スピーチをすることになったため敬老の日の意味を辞書で調べてみました。そしたら、『長い年月にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝うこと』と書いてありました。

普段、気にしていない敬老の日でも辞書で調べること初めて意味が分かりました。

ぼくたちが安全で安心して生活をおくれているのは、お父さん、お母さん、おじいさん、おばあさんなど、皆さんがその土台をつくってくださったからだと思っています。

これからもどうぞお体に気をつけて長生きをなさってください。本日はおめでとうございます。

注意！野良猫に

エサを与えない！

最近、近くに住んでいる方々から、市役所へ野良猫がところかまわずウン尿したり、庭を荒らしたりして迷惑している内容の苦情が多く寄せられています。

野良猫に「食べるものがなく可哀想だから」とエサを与えると、その場に居着き、そこで繁殖をして、ますます数が増してしまいます。ほかの方が大変迷惑し

ております。絶対、野良猫にエサを与えないでください。

また、エサを与えることは、飼っているとみなされ管理責任が生じ、状況に応じては損害賠償責任が発生しますのでご注意ください。

ステキな町

大代中区 我妻 のぶ子
朝夕と通勤途中に渡る歩道橋の上、大代の町はとても美しい町となりました。車のライトに光る樺の木々、東北石油の灯り。

大代育ちの私、幼い体にランドセルを背負い多賀城小学校まで通ったあの頃、砂埃の舞う砂利道、この辺りまで来るとホットした帰り道、懐かしく思い出します。

春は柏木神社のお花見が最高にステキ。桜、椿、白木蓮の花木が一斉に咲き誇り見事です。広々としたグリーンベルトの芝生、ベンチに座り、見つめる夏の日の夕焼け、イチョウの葉っぱの絨毯を踏みしめて歩く秋、黄色がとても美しい。冬の日の真っ白な雪の上に落ちた真紅の山茶花の花びら、好きな音楽を聴きながら歩くグリーンベルトは私の大好きな所です。今日も見事なトランペットの花々を見つめて渡る歩道橋の上の帰り道。大代はステキな町です。

墓標なき墓参行

大代南区 後藤 清一
“シベリアの凍てつく土地に囚われしが軍人もかく過ごしけん”

平成十九年五月両陛下が欧州五国を歴訪中、ラトビア占領博物館を訪ねられた時の御歌である。両陛下は独立運動で命を落とされたリトアニアの若者が眠る墓地に供花され、同じ酷寒の地に抑留された日本軍人達に想いを寄せられたのである。

さて、今年の異常気象、連日猛暑、酷暑、我々老体には全く堪えた。既に十月に入つて久しい。今年の終戦記念日も静かに過ぎ六十数年も経つとすべてが風化し人間の記憶も定かでないのだが、あのシベリア抑留苦難の歳月だけは鮮明に染みて忘れるものではなく、加えてまだ未収骨の同胞を想えば正に断腸の思いです。それぞれ故郷、ご家族の元へ一日も早く渡り鳥に身を変えて帰って欲しい。今いろんな想いが頭をよぎります。

今年も慰霊墓参の日程を確認し、希望地を付し申し込む。今回で十回の節目とまた老齢的な事も考え、最終の思いで体調保全に努めてきたが、異常気象は彼ら地も連日40度を越す酷暑熱波で各所で山火事が頻発。白煙、黒煙はタイガを覆い、点在の集落も被災、犠牲者もかなりの数とか。従つて、今回の墓参行は残念ながら中止となる。当然ながら更なる気がかりは山奥に散在する墓所である。異状なきよう神かけて祈りたい。

もはや無意味な戦争は、二度とあつてはならない。戦後六十五年、この戦いで味わつた悲劇を忘却の彼方へ追いやつてはならない。シベリアへの旅は単なる慰霊墓参行ではなく、重く悲惨な過去を死滅させてはならない意義のある旅と思うのである。

シベリア抑留体験は、個人的な回想に終わらせるべきものではなく、体験者の祈りや、平和への意志を中心に、多くの人々の間に共通の関心の輪を広げる事が大事であろう。

白樺の林がざわめいている。細い雨が落ちてくる。この地一帯に元日本兵達が眠る。まだ祖国に帰れなかつた魂が林の葉っぱを騒がせているのである。この辺りは同行の川崎氏の兄が没したであろう一角である。勿論墓所は解らない。資料など殆どなく遺族の切なる思いが口説きとぼやきが限りなく続く。最後の墓参も恙なく済ませ、いよいよ帰路。シワキの小さな駅を昼頃乗車、翌朝ハバロフスク着までの車内では色々の話題で盛り上がった。

次回は、話題の感動の一端を話してみたい。

大代の歩み (三十二)

大代南区 渡邊 巖

又、大代村を含む多賀城地域の人々の中には、生計を米穀の収穫に頼らず家財や「売買物」を商売上の資金に充てて海岸地方で魚粕を求め、それを内陸の村々へ運んで田畑の肥料として売り、それを元手に地元産の酒・食物の類を仕入れて帰郷し、新たな商品として販売する等、さまざま物品を扱いながら内陸の村と浜方の村を繋ぐ経済活動が行われ、またそれに関係して働いている人々も多賀城の村々には多かつたものである。しかしこうした状況下にあつても、田畑の賃借

・売買など所有者の移動を示す証文の数が、藩の政策に反して幕末に向かつて減つていったのは、農民の生活意識も時代の流れに逆らえず次第に変わり始めたことを示すものである。

変化していく農民達の生活は、やはり村の組織によって維持されていたが、それぞれ村において共同・互助の機構がつくられていた。これは村の生活上、より強く村民を結びつけていたもので契約講と呼ばれるものである。

契約講の集まりの中で、村人達が折にふれて自律的に合議し申し合わせた村の掟には、屋根葺や冠婚葬祭などの協力や盗みに対する罰則などを定めたもので、厳格な村の規律として存在し、ときには藩の法令以上の効果を持ったのである。この一つの例が文化七(一八一〇)年から始まる大代村の「契約座元覚帳」である。

この帳簿の始めには契約人数は二〇人とあるので、数人を除いてほぼ全村の人頭が加わっている。非加入は概ね小持高の人々だが、持高の無い茶屋町の人々は殆ど加入しているから、村社会に対する協力意識の差は持高だけでは推測できない。

この契約講では天保七(一八三六)年、飢饉の中で総村中が相談を行い、農作物の盗みに対する罰金刑を定めている。

続く

貞山運河周辺等の清掃行われる

環境美化部

恒例となりました秋の貞山運河周辺等清掃作業は去る十月三日(日) 早朝から

四十三名の方々のご参加で行われました。ご協力ありがとうございました。

グラウンドゴルフ大会終了

去る十月二日(土)緑地公園サッカー場において開催致しました。 体育部

男性の部

優勝 加藤清明さん
 準優勝 佐藤松雄さん
 第三位 橋本浩さん
 ブービー賞 内ヶ崎勝夫さん

女性の部

優勝 内ヶ崎しかりさん
 準優勝 鈴木アサ子さん
 第三位 渡邊孝子さん
 ブービー賞 阿部政子さん

大代地区公民館

地域拠点化計画について(2)

大代地区公民館の管理・運営移行へ向けての第一回の検討委員会が、九月二十八日(火)に開催されました。

各行政区から推薦された委員等でお話し合いがもたれ、一回目の会議ではありましたが、積極的な意見が出されました。

二回目の検討委員会は、十月二十五日に多賀城市民活動サポートセンターでの研修が予定されています。(十月三十一日現在)

大代地区公民館からのお知らせ

「職員の異動について」

十月一日から、前任者小湊忠に代わりまして齋藤則男が勤務することになりました。大代地区の皆様よろしくお願いいたします。

「公民館教室・講座参加者募集」

はがき絵教室

内容 はがき絵の楽しさを体験しながら、仲間づくりを図ります。
 日時 十一月十一日(木) 十八日(木) (全二回)

対象 多賀城市内の方
 定員 二十名(先着順)
 参加費 五百円

申し込み 十一月二日(火)から受付します。大代地区公民館へ参加費を添えて直接お申し込みください。

大代地区歴史講座

内容 大代地区の歴史、文化を身近な遺跡から学習します。
 日時 十二月 九日(木) 十六日(木) (全二回)

対象 多賀城市内の方
 定員 二十名(先着順)
 参加費 無料

申し込み 十一月十日(水)から受付します。大代地区公民館へ直接お申し込みください。

ふれあい短歌 (勇将特集)

大代西区 藤田 遊子

雄蟻 雌に食はると知りつつも
 我が身捧げて 子孫残せり
 一秋を鳴き通したる 蟋蟀は
 身近に迫る 冬を知るらめ
 山下り 里を埋めたる 赤蜻蛉
 早連山に 初雪降り来

ふれあい俳句

笠神西区 本郷 勝子

野の会抄多賀城
 深々と月に照され 登山道
 山湖の霧深々と龍の口
 海暗き月蒼々と島かげり
 西方寺 紅葉狩りして 鹿に会う
 山刀伐峠や 霧まぼろしか 芭蕉いく

八幡 森 季子

艶うすれ 余命を生きる 兜虫
 兜虫 つがいので果てし 朝かな
 さやけしや 古びし森の 音楽堂
 険とじ 木々すりぬける 秋を聴く

大代西区 藤田 遊子

(忌特集)

三島忌や 富士山麓に 雲かかる
 ありがたや 子ども手当を 一茶の忌
 英文法 投げ出しにけり 漱石忌
 嵐雪忌 庭に香れる 菊の花
 芭蕉忌や 住民検診 異状あり